

「経営指導員採用試験小論文」

テーマ 地域から支持される商工会の経営スタイル

座間味村商工会 補助員 内間 光



地域にとって商工会は事業者の経営指導や融資相談地域振興など期待されるものは大きい

地域柄組織の規模等により事業活動は様々である。

県内五二%の商工会が、昨年度予算自己財源率平均二八・五%以下という厳しい財政状況であり、補助金や助成金に依存している現状である。

このような厳しい運営状況の中で地域に密着した事業展開ができ、支持される商工会となる為には四つのポイントが考えられる。

第一に先見性のある事業展開ができる事である。地域のニーズを的確に掌握し、有益な事業計画を練り予算化し、実施していく事が大事である。

第二に地域を担う若手後継者の発掘と育成である。青年部活動のなかで、先進地視察や講習会などを実施し、経営者としての資質向上を図る事や、事業や地域行事を企画から携わり、地域振興のリーダーとしての自覚を養う事等が大事である。

第三に商工会職員相互のネットワーク

を充実させる事である。職員各々のスキルや経験、情報などを集約し、これまで経営改善や地域振興に活かしたそのノウハウを商工会グループとして共有する事である。現在、ほぼすべての行政区に職員が配置され、地域との連携を密にできる組織は商工会以外に無いのである。その組織としての強みを自覚し、活かすべきである。

第四に行政、事業者との連携を充実させる事である。商工会は定期的、できれば月に一度が理想的だが地域活性化意見交換会を実施するなど、積極的に地域との連携を図る事が大事である。

座間味村では、平成十六年に、東京で座間味ファン二千名を集め、メディアにも大きく取り上げられた「座間味村ファンの集い」を成功させた。青年部がそのイベント運営の中心であり、商工会、行政、事業者が一体となって座間味村のPRという目的のもと有益な事業が展開できた。私はその経験から地域に商工会が存在する重要性を改めて感じる事ができた。

結論として、商工会は上に挙げた四つのポイントを柱に、地域の中心となり、総合的な発展と振興へむけリーダーシップを発揮し活動していく事が、地域から支持される商工会の姿であると私は考える。

# 経営セーフティ共済

経営者のみなさま必見!!

## もしものときにお役に立ちます。

もし取引先が倒産した場合、掛金の積立て額の10倍の範囲内(最高3,200万円)で被害額相当の貸付けが、無担保・無保証人で受けられます。

## 安心できる制度です。

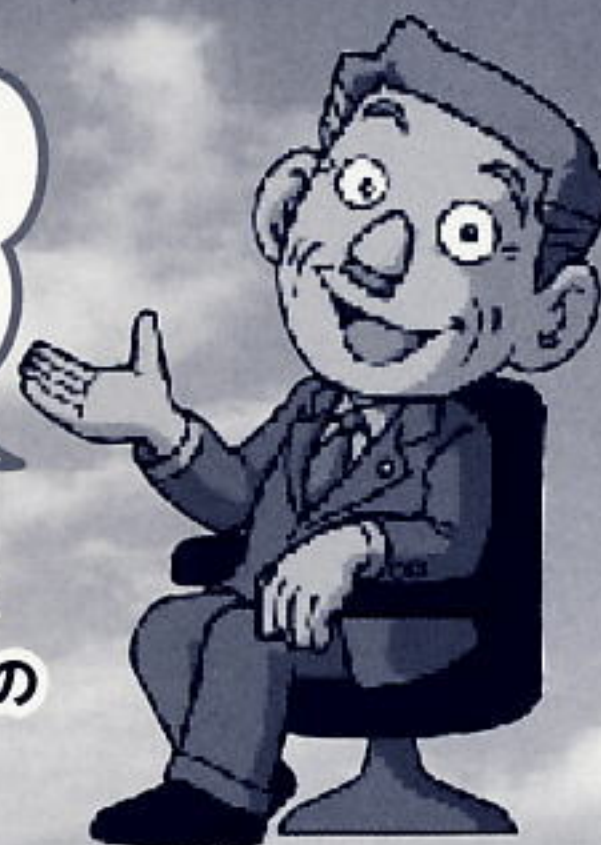
国が全額出資の独立行政法人中小企業基盤整備機構が、法律に基づいて運営しております。

## 税制面でメリットがあります。

毎月の掛金は法人の場合は損金、個人の場合は必要経費に算入できます。

自社の  
リスクマネジメントの  
一つとして  
お考えください。

「経営セーフティ共済」は  
中小企業倒産防止共済制度の  
愛称です。



本制度についてのお問い合わせ・お申し込みは



沖縄県商工会連合会

又はお近くの商工会へ

〒901-0152 沖縄県那覇市小禄1831番地1

TEL098-859-6150 FAX098-859-6149

本制度は、独立行政法人中小企業基盤整備機構が運営しております。